

第8期第4回中地区公民館運営審議会 会議次第

日 時 令和5年2月20日(月)午後1時30分～3時00分  
会 場 中地区公民館 4階 講座室

1 開 会

2 議 事

(1) 令和5年度事業に関する委員提案について・・・資料1

(2) 令和5年度事業計画について・・・・・・・・・・資料2-1, 2-2

(3) 令和5年度事業予算について・・・・・・・・・・資料3

3 その他

4 閉 会

## 令和 5 年度事業に関する委員提案

(上出委員)	
事業名 (仮称)	護身術講座
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・力の弱い子どもや女性でも、自分を守る術を楽しく学ぶ。</li> <li>・防犯意識を高める。</li> </ul>
目的・趣旨	いざという時のために自分を守る手段を身につける。
その他補足説明	合気護身術 P. T h r e e
公民館から	中地区公民館の事業として、親子を対象とした護身術講座を計画します。

(遠藤委員)	
事業名 (仮称)	認知症サポーター養成講座
内容	<p>認知症一原因となる脳の病気がいくつかあること。 病気を正しく知ることによって安心して暮らせる地域づくり。</p>
目的・趣旨	新潟県の高齢化は、全国平均より高く推移しています。認知症の主な原因が「病気」であることの認識がなく、歩行や動作に出る認知症を筋力の衰えととらえる人がいらっしゃるの、そういう方への学びの場。
その他補足説明	
公民館から	石山地区公民館で実施している地域での助け合い・支え合いについて考える講座の中で、認知症に対する理解を深める内容を取り上げていきます。

(津野委員)	
事業名 (仮称)	SDGsをもっと知ろう
内容	SDGsについてもっと良く知る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 17の目標について</li> <li>・ 自分にできることはどんなこと？を考える。</li> <li>・ こんな事に取り組んでみよう、を考える。</li> </ul>
目的・趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々なところでSDGsと言われているが、今さら詳しいことを知らないなんて…の思いから、1人1人ができる取り組みなどを考えるきっかけになれば、SDGsを実現していくことができると思います。</li> <li>・ 1人1人が取り組めること、企業などが取り組んでいることなどをすることで、もっとSDGsについての理解を深められると考えます。</li> </ul>
その他補足説明	
公民館から	石山地区公民館では、令和5年3月に企画委員や活動協力委員等を対象にSDGsの視点から公民館活動を考える研修会を実施します。その研修を踏まえて、どんな講座ができるのか検討します。

(永井委員)	
事業名 (仮称)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ミドル・シニアの絵手紙教室</li> <li>② ミドル・シニアの料理教室 (入門編・応用編)</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 葉書サイズを基本として、水彩絵の具を用いて味わいのある絵の描き方やコメント文書の書き方を学ぶ。</li> <li>② 性別・年齢に関係なく、料理経験に合わせて手軽に、また本格的にできる料理の作り方を学ぶ。</li> </ul>
目的・趣旨	コミュニケーションが希薄になりつつある現在、家庭の内外を問わず人と人との温かいつながりのきっかけとなる手段として、また、無理なく続けられる趣味のひとつとして、絵手紙の描き方や料理の作り方を学ぶ。
その他補足説明	個人レベルで細く長く続けられ、リタイアしてからの生きがいに繋がる趣味となるようなものを身に付ける機会があってもよいのではないかと思います、提案します。
公民館から	<ul style="list-style-type: none"> <li>① アクティブシニア講座として事業を計画します。</li> <li>② コロナ禍の中、公民館事業としては、料理教室等の実施は難しい状況にありますが、石山地区公民館では令和5年2月に食への興味をもってもらえるように高齢者応援事業「シニアはじめての包丁とぎ講習」を実施します。</li> </ul>

(野本委員)	
事業名（仮称）	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 人口減少が社会保障制度に与える影響 ー新潟市の過去と未来ー</li> <li>② 新潟市の少子化問題 ー新潟で生まれ、新潟で生活するー</li> <li>③ 子どもの不登校 ー対応と解決方法ー</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 人口減少による影響は、社会保障制度にどのような影響があるか解説する。</li> <li>② 新潟で魅力ある生活をするための課題を考える。</li> <li>③ 子どもが不登校になる原因や対応方法などを考える。</li> </ul>
目的・趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 解決策は聴衆者自身で考えることとして、問題点を子供から大人まで共有することを目的とする。</li> <li>② 活力ある新潟にするための課題などを考えることを目的とする。</li> <li>③ 不登校の子どもや不登校している子どもの保護者の悩みを解決することを目的とする。</li> </ul>
その他補足説明	<p>「新潟市の少子化問題 ー新潟で生まれ、新潟で生活するー」について、東京一極集中の流れは、仕事や娯楽などが多くあるため、とめることが困難だと考えるが、生まれ育った新潟には、東京にあるもの以外で価値を見出すこと、あるいは新たな魅力を個人レベルでよいので発見するきっかけになることを願う。</p> <p>「子どもの不登校 ー対応と解決方法ー」について、不登校の子どもへの保護者には相談することができない人が多くいることが考えられる。この事業を通して、新たなコミュニティができることを期待する。</p>
公民館から	<ul style="list-style-type: none"> <li>①人口減少問題は、国としての大きな問題であると同時に、地域コミュニティにおいても重要な地域課題になっています。公民館としても、地域コミ協などと連携しながら、人口減少問題に資する事業に取り組んでいきたいと思ひます。</li> <li>②子どもたちが生まれ育った新潟に愛着を持ってもらうこと、そして地域のリーダーとして成長してもらうために、学校や保護者、地域と連携した事業を考えていきます。</li> <li>③不登校には発達障がいに関係している場合があることから、石山地区公民館では令和5年3月に発達障がいについての正しい理解と周りができる対応などについて学ぶ講演会を実施します。</li> </ul>

(村山委員)	
事業名 (仮称)	「東区ガイドマップ(仮称)」作成後の活用と、その後の事業展開について
内容	<p>1. ガイドマップの活用</p> <p>(1)ガイドマップの配布・配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配布対象：東区全家庭、東区小・中学校 など</li> <li>・配置場所：東区役所、中地区・石山地区公民館、各コミュニティ協議会 など</li> </ul> <p>(2)ガイドマップを活用した活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①各歴史サークル、東区役所、公民館など主催の「まち歩き」や「郷土史講演会」における活用</li> <li>②小・中学校の生徒を対象とした「地域のお宝・歴史探訪」における活用</li> <li>③小・中学校の総合学習教材としての活用 他</li> </ul> <p>2. ガイドマップ作成後の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①上記1. (2)の活動などで、培った知識や説明・ガイド力を一定レベルまで向上させ、東区エリア内を案内できる東区独自のボランティアガイドを養成する。</li> <li>②ガイドマップにバリエーション「まち歩きコース」をいくつか掲載し、ボランティアガイドの案内による「まち歩き」が気軽に利用できる案内体制を構築する。</li> </ul> <p>3. 案内板の作成、設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まち歩き」において基本的に必要なものは、現地の案内板(説明板)である。マップに掲載した全個所の案内板設置は予算上、難しいかもしれないが、主要個所の案内板を作成、設置する。</li> <li>・また、案内板にはQRコードを記載し、ウェブサイトとの連携を取って、より広く深い説明内容がスマホなどで見られるようにする。</li> </ul>
目的・趣旨	<p>・ガイドマップを作成して事業を終了するのではなく、完成したマップを使用した活動並びにマップ作成後の次の事業展開に繋げることが重要である。</p> <p>これらの一連の活動が魅力ある東区の構築につながると共に、地域住民が郷土に誇りを持つことになる。</p>
その他補足説明	

公民館から	現在、東区のガイドマップ作成に向けて、歴史サークルや地域の皆さんと一緒に実行委員会を立ち上げて取り組んでいます。ガイドマップの作成部数や配付先、活用方法につきましては、実行委員会の中で検討していきたいと思います。
-------	--

(安原委員)	
事業名 (仮称)	タイトル「東区夏休み音楽祭」サブタイトル「東区公民館合同音楽祭」
内容	<p>以前より、確か一度位は提案してきたと思います。公民館の定期利用音楽団体による公民館合同の事業計画です。新潟市8区による合同音楽祭を提案したこともあります。さすがに新型コロナ禍では厳しいと思い、東区管内だけに限定しました。中地区公民館で定期利用団体登録している音楽団体と、石山地区公民館に登録している団体とで、東区プラザホールを会場に、2023年7月23日(日)か30日(日)のどちらかでの開催を目指します。時間は13時30分～15時程度を考えています。</p> <p>出演団体数は、6団体～9団体程度が適当かなと考えます。一団体の演奏時間は10分程度とし、最長でも90分程度で終了します。出演団体の確保は、各公民館の館長はじめ職員の皆さんが協力して集めて頂きたいです。</p>
目的・趣旨	<p>新型コロナ禍で、出演機会が激減してしまった各音楽団体ですが、出演する側だけでなく、聴く側にとっても生演奏を耳にする機会が殆ど無くなり、生の音楽の良さ、楽しさを味わう機会が無くなりました。こうした両者の不幸を少しでも解消出来たらと思い企画したものです。自身も音楽団体を運営していますが、通常であれば出演依頼を受けて曲名を決めたりしますが、出演依頼そのものが消滅した時点で、練習をする意味が見つかりません。だから、なんとなく惰性で練習することになり、活気が生まれる筈ありません。こうした、多くの音楽団体に活気をもたらし、公民館そのものを活性化させる企画として取り上げて欲しいと思います。</p>
その他補足説明	<p>公民館の職員の中に、音楽に詳しいメンバーが居るとは限りません。勿論、各館長さんには、役割を担っては貰いますが、東区夏休み音楽祭実行委員会を組織して、各出演団体からは実行委員を出してもらいながら「手作りコンサート」で楽しく盛り上げていけたらと考えています。ちなみに、実行委員長は、自身が引き受ける積りでいます。ぜひとも今後につながるような永続的イベントに育てていきたいものと考えています。</p>

公民館から	コロナ禍の中、この3年、音楽芸術部門の文化祭が開催できていませんので、まずは、中地区そして石山地区の両公民館の合同で音楽芸術部門の文化祭を東区プラザで実施できるか、利用団体の皆様と協議したいと思います。
-------	---

令和5年度事業計画 中地区公民館

資料2-1

中地区公民館												
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	実施予定月	時間帯	連 携				備 考
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	地域コミ協等	運営委員・活動協力員・ボランティア	
1 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	1	山の下地区・桃山校区コミュニティ協議会共催事業「夏まっさかりフェスタ」	地域住民の交流を目的に、山の下・桃山地区コミュニティ協議会と共催し、地域との関わりを深めるため、子どもとその保護者向けのイベントを開催する。	総合	1	7月	午後		○	○	○	山の下地区コミュニティ協議会、桃山校区コミュニティ協議会、桃山小学校
	2	山の下地区・桃山校区コミュニティ協議会共催事業「親子工作体験」	コロナ禍の中、大きなイベントが中止となっているが、少人数でできる工作体験を開催し、地域との関わりを深めるための親子イベントを開催する。	総合	1	11月	午後					山の下地区コミュニティ協議会、桃山校区コミュニティ協議会、桃山小学校
	3	桃山校区コミュニティ協議会共催事業「子ども料理教室」	桃山校区コミ協と共催で親子料理教室を開催する。	少年	1	10月	午前			○		桃山校区コミュニティ協議会
	4	下山地区コミュニティ協議会共催事業「夏休み下山映画まつり」	下山地区コミュニティ協議会と共催し、地域の子どもたちと大人が情緒豊かに、あたたかい気持ちで過ごせるような映画を上映する。	総合	2	8月	午前			○		下山地区コミュニティ協議会
	5	東山の下地区コミュニティ協議会共催事業「こもれび交差点映画観賞会」「歳末おたのしみDVD上映会」	東山の下地区コミュニティ協議会と共催し、地域の子どもや大人を対象に交通安全・情操教育等、よりよい地域づくりに寄与する映画を上映する。	総合	2	10月・12月	午後			○		東山の下地区コミュニティ協議会
	6	地域のたから再発見事業「中地区まちあるき」	「中地区地域楽」と連携し、参加者が地域への関心を高め理解を深める内容のまち歩きを実施する。	総合	1	6月	午前				○	中地区地域楽
	7	地域のたから再発見事業「大形まちあるき」	「大形ちいき楽会」と連携し、参加者が地域への関心を高め理解を深める内容のまち歩きを実施する。	総合	1	10月	午前				○	大形ちいき楽会
	8	地域のたから再発見事業「山の下・桃山の昔のはなし」	「中地区地域楽」と連携し、小学生に地域の歴史について学ぶ会を開催する。	少年	1	2月	午前				○	中地区地域楽
	9	地域のたから再発見事業「ガイドマップ作成」	東区の歴史サークルと連携し、ガイドマップ作成に向け準備をすすめる。	総合	12	毎月	午前・午後			○		東区歴史サークル情報交換会、各コミュニティ協議会
2 家庭における教育力向上の支援	10	乳児期家庭教育学級(第2期)「ゆりかご学級」	乳児期の家庭教育について考える。保護者対象の連続講座を開催。	成人	5 連続講座	6~7月	午前					
	11	幼児期家庭教育学級	幼児期の保護者の学びと交流の場。保護者対象の連続講座を開催。	成人	4 連続講座	10月	午前					
	12	小学生期家庭教育学級	小学生期の子どもの発達課題や接し方、親のあり方等について学ぶ、連続講座を開催。	成人	4 連続講座	11~12月	午前				○	
	13	保育者連絡会	各事業の保育室運営を円滑に行うための、保育者との情報交換会を開催。	成人	1	4月	午前					
	14	子育てボランティアスタッフ交流会	子育てサロンのボランティアスタッフを対象に、情報交換会を開催。	成人	1 連続講座	9月	午前				○	
	15	子育てサロン「ひだまり」	ボランティアスタッフの協力により、保育室を会場に未就園児と保護者の仲間づくりや情報交換の場を提供。保健師の育児相談や絵本の読み聞かせなどを実施。	総合	自由参加	通年	午前	○			○	山の下図書館、東区健康福祉課、ボランティアスタッフ
	16	子育てサロン「ともだちひろば」	ボランティアスタッフや大形地区の民生委員の協力により、大形まちづくりセンターを会場に、未就園児と保護者の仲間づくりや情報交換の場を提供。	総合	自由参加	4~12月	午前				○	東区健康福祉課、ボランティアスタッフ、活動協力員、大形地区民生委員
	17	ジュニア将棋教室	日本文化としての将棋を学ぶとともに、礼儀や社会的なルールを身につける機会とすることを目的に、小中学生対象の連続講座を開催。	少年	16 連続講座	4月~3月	午前				○	新潟市将棋普及協議会、新潟大学学友会将棋部
	18	少年体験事業「きらきらチャレンジ」	体験活動を通して自ら考え、取り組む姿勢を育む。また異年齢での集団活動の中で、協調性や社会性を身につける機会とする(工作)	少年	2 毎回募集	7月・12月	午前					



令和5年度事業計画 中地区公民館

資料2-1

中地区公民館												
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	実施予定月	時間帯	連 携				備 考
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	地域コミ協等	運営委員・活動協力員・ボランティア	
3 青少年の生き抜く力を育む機会の充実	19	少年体験事業「大形ぼてっ子サークル」	体験活動を通して自ら考え、取り組む姿勢を育む。また異年齢での集団活動の中で、協調性や社会性を身につける機会とする。工作体験などを各回募集で開催。	少年	2 毎回募集	7～8月	午前				○	新潟県立大学学生
	20	子ども学習会	長期休暇中も規則正しく過ごす習慣をつける、宿題をやりきることで、休暇終了後に自信を持って学校に行けることを目的に、夏期・冬期に開催する。	少年	9 連続講座	7月～8月、12月	午前				○	新潟県生涯学習協会
	21	桃山小学校サークル活動体験会	桃山小学校4年生が公民館について理解を深める課外学習で、公民館で実際に活動しているサークルに協力してもらい、活動を体験する。	少年	3	6月	午前					桃山小学校、中地区公民館使用団体連絡協議会
	22	青少年の居場所事業「ホットプレイス」	公民館に学校や家庭以外の「空間」を設け、地域の大人と子どもがふれあうフリースペースを提供。	青年	自由利用	通年	午前・午後・夜間		○			
	23	学習室開放事業	青少年の個人学習の支援を目的に、公民館の会議室を学習スペースとして提供。	青年	自由利用	通年	午前・午後・夜間		○			
4 高齢者の学習支援や社会参加の促進	24	ちいきのサロン「この指とまれ」	中高年の社会参加を促し、経験や能力を生かすことにより、地域の輪を広げるとともに、生きがいを持つことを目的とする。公民館版「地域の茶の間」。	高齢者	12 自由参加	通年	午前				○	
	25	アクティブシニア講座	健康づくり・生きがいづくり・終活などをテーマに、高齢者が生き生きと生活できるための連続講座を開催する。シニア世代を中心に幅広い世代が交流できる講座とする。	高齢者	3 連続講座	9月～12月	午前					
	26	スマホ・タブレット活用術	電話・メール・インターネット検索などの簡単な操作方法を学び、スマホやタブレットを活用できるようにする。	高齢者	1	6月	午前					
5 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供	27	山の下中学校「ジュニア防災」	山の下中学校及び山の下コミ協等と協働し、地域の将来を担う中学生に防災教育を実施し、地域課題の解決に資する人材を育成する。	少年	1	11月	午後	○	○	○		山の下地区コミュニティ協議会、山の下中学校、東区総務課
	28	人権講座「護身術を学ぼう」【新規】	いざという時のために自分を守る手段を身につけ、防犯意識を高める。	総合	1	10月	午後					
	29	おうち時間の過ごし方「かたづけ講座」	自宅生活を充実させるため、かたづけの意義と方法を学ぶ。	総合	1	7月	午後					
6 その他	30	公民館文化祭	サークルの活動の発表の場として、作品展示を開催する。	総合	3 自由参加	10月	午前・午後		○	○	○	中地区公民館使用団体連絡協議会
	31	東区公民館芸能祭【新規】	サークルの活動の発表の場として、東区の公民館合同で芸能祭を開催する。	総合	1 自由参加	10月	午前・午後					
	32	サークル体験会	自主グループの活動育成強化月間を設け、体験会の開催により活動を支援する。	成人	1 自由参加	3月	午前・午後・夜間				○	中地区公民館使用団体連絡協議会
	33	定期使用団体研修会	公民館利用についての意見交換と次年度の定期利用の説明会を開催する。	総合	2	11月	午前・午後					中地区公民館使用団体連絡協議会
	34	自主グループ育成事業	自主グループの活動育成を支援するため、体験会や発表会の実施について広報や助言等を行う。	総合	1	随時	午前・午後・夜間					中地区公民館使用団体連絡協議会
合計					96							

令和5年度事業計画 石山地区公民館

資料2-2

石山地区公民館												
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	実施予定月	時間帯	連 携				備 考
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア	
1 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	1	お互いさまネット石山	高齢化によって発生する地域の問題を把握し、地域を中心にした支え合いのまちづくりを目指す。	総合	4 連続講	6~7月	午前			○	○	石山管内4コミュニティ協議会(中野山・東中野山・南中野山・江南小学校区コミ協)
	2	ご近所だんぎ	地域課題をテーマとして取り上げ、学習・話し合いを行うことで、地域で支えあうまちづくりについて考えるきっかけとする。	総合	8 自由参加	通年	午後				○	ご近所だんぎ世話人(東区地域住民)
	3	石山まち歩き	各コミ協と連携し、地域への関心を高め理解を深める学習会を実施	総合	1 自由参加	10月	午後			○	○	
	4	木戸まち歩き	各コミ協と連携し、地域への関心を高め理解を深める学習会を実施	総合	1 自由参加	11月	午後			○	○	
2 家庭における教育力向上の支援	5	乳児期家庭教育学級(第1期)「ゆりかご学級」	乳児の保護者を対象に、保護者の学びと仲間づくりになる連続講座を開催する。	成人	5 連続講座	5月~6月	午前	○				
	6	思春期家庭教育学級	思春期の子を持つ保護者を対象に、保護者の学びと交流の場となる連続講座を開催する。	成人	2	9月	午前				○	
	7	子育てサロン「ぴーかーぶー」	子育て中の保護者の情報交換や仲間づくりを目的とし、0歳からの未就園児の親子の遊び場を提供する。また地域での子育てを支援するボランティアスタッフを育てる。	総合	12 自由参加	通年(4金)	午前				○	子育てサロンボランティアスタッフ
	8	子育てサロン「いちごランド」	保育室を使い、0歳から未就園児までの親子の居場所と情報交換や仲間づくりの場とする。	総合	12 自由参加	通年(1火)	午前				○	ぐりとぐら、子育てサロンボランティアスタッフ
3 青少年の生き抜く力を育む機会の充実	9	石山あそび隊(夏休み期間中に開催)	体験活動を通して子どもたちの豊かな心を育み、交流できる機会を提供する。	少年	2	7月	午前・午後				○	活動協力員
	10	冬休み子ども体験	体験活動を通して子どもたちの豊かな心を育み、交流できる機会を提供する。	少年	1	12月	午前				○	活動協力員
	11	コミュニケーションカアップセミナー	中学生を対象に、円滑な社会生活を送るうえで欠かすことのできないコミュニケーションスキルの向上に目を向けた講座を実施する。	少年	2	10・11月	午後		○			石山中学校
	12	青少年の居場所づくり	公民館の談話室を子どもたちが安心して遊びや勉強等ができる「居場所」として提供し、交流できる機会を提供する。	総合	自由利用	通年	午前・午後・夜間					
	13	学習室開放事業	公民館の1室を学習室として開放し、個人学習の支援を図る。	少年	自由利用	通年	午前・午後・夜間					
4 高齢者の学習支援や社会参加の促進	14	アクティブシニア	シニア世代の生活に役立つ知識を習得するための講座を開催し、生きがいをもって地域社会での生活を送れるよう支援する。	高齢者	4 連続講座	10月	午後				○	活動協力員
	15	高齢者支援事業	高齢者の生活に役立つ知識(健康づくり・生きがい等)を習得するための講座を開催し、地域社会との繋がりを保ちながら生き生きとした生活を送れるよう支援する。	高齢者	2	11月	午前					
	16	スマホ講座	高齢者の生活に役立つ知識(健康づくり・生きがい等)を習得するための講座を開催し、地域社会との繋がりを保ちながら生き生きとした生活を送れるよう支援する。	高齢者	4	7~8月	午後				○	活動協力員

令和5年度事業計画 石山地区公民館

資料2-2

石山地区公民館												
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	実施予定月	時間帯	連 携				備 考
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア	
5 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供	17	人権に関する講座	全ての人が尊重され、お互いの大切さを認めあうために、人権に関する学習機会を提供する。	成人	1	1月	午前				○	
	18	防災講座	災害への備えや、災害時の行動を学び、防災意識の向上を図る。	総合	1	9月	午後					
	19	いしやま寄席	日本語文化に触れる機会と笑いによる健康づくりの機会を提供するとともに、自主的活動を支援し、将来に向けた人材の育成を図る。	成人	2	7・1月 (奇数月)	午後				○	新潟落語会
6 その他	20	公民館へいってみよう!	住民の公民館デビューのきっかけづくり、公民館定期利用団体(サークル)の活性化を目的に、サークル体験会を開催する。	総合		3月	午前・午後・夜間				○	
	21	第42回文化祭	定期利用団体の作品展示を通じ、学習の成果を地域に発表することで学びの還元も図る。	総合	1 自由参加	9~10月	午前・午後・夜間				○	
	22	東区公民館芸能祭	定期利用団体の音楽芸能の発表会を通じ、学習の成果を地域に発表することで学びの還元も図る。	総合	1 自由参加	10月	午前・午後・夜間				○	
	23	自主グループ育成事業	事業共催により、自主グループの活動育成と支援を図る。	総合		随時	午前・午後				○	
合計					54							

## 令和5年度 東区公民館事業予算

	基本施策	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	地域コミュニティ活動活性化事業	330	219	97	115	50
2	家庭教育振興事業	1,125	1,081	1,000	916	468
3	子ども体験活動事業	105	100	80	86	77
4	公民館事業	199	234	233	213	267
	計	1,759	1,634	1,410	1,330	862

(単位:千円)